

大阪府入札監視等委員会 入札監視第2部会 平成24年度第2回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成24年11月5日（月）午後1時30分から午後4時30分
- 2 場所 大阪赤十字会館4階 401会議室
- 3 出席委員 5名
- 4 審議対象期間 平成24年4月1日から平成24年7月31日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数1186の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

（抽出事案一覧）

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	大阪府咲洲庁舎長周期地震動対策工事	908,880,000
	一般競争	大阪府咲洲庁舎電気設備改修工事	766,500,000
	一般競争	大阪府立金岡高等学校普通教室棟大規模改修工事	298,200,000
	一般競争	大阪府立登美丘高等学校普通教室棟他4棟大規模改修工事	230,265,000
	一般競争	交通情報板整備工事（第2回）（設置工事）	47,250,000
	一般競争	大阪府関西空港警察署第二・第三警備詰所撤去工事	17,360,700
	随意契約	交通管制施設拡充整備（第40期）工事	283,500,000
測量・ 建コン	一般競争	大阪府菅松原立部住宅外1件耐震改修計画策定業務	40,740,000
	一般競争	大阪府菅瓜破西第3期高層住宅（建て替え）新築設備工事監理業務	8,005,200
委託役務	一般競争	府立学校（第1学区）警備業務	615,568,212
	一般競争	大阪府議会会議録の速記等による原稿作成業務（単価契約）	19,046,630
	随意契約	大阪府立江之子島文化芸術創造センター管理運営業務	332,800,000
物品	一般競争	実験衣Aほか13件	2,477,160

6 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【大阪府咲洲庁舎長周期地震動対策工事】</p> <p>○耐震補強の箇所数や補強のための資材の数など工事内容を標準的に決めているので、応札者が見積もる価格もあまり変わらないと思うのだが、その中で応札者2者の入札価格の差が大きいのは、どう考えられるか。</p> <p>○そうすると、どの製品を購入するかによって、応札価格も変わってくるということか。</p> <p>○落札業者は、低入札調査基準価格未満での応札だが、調査によって適正な工事が可能と確認できたということか。</p>	<p>○なぜ入札価格の差が大きいのかは、はっきりとは分からない。補強のための資材については、一般的な単価ではなく、複数のメーカーからの見積りにより価格を設定した。メーカーにより内容に若干違いがある。</p> <p>○そのとおりである。</p> <p>○工事費の内容、元請の経費や下請からの見積書など種々の根拠資料の提示を求め、ヒアリングを行い、適正に工事ができることの確認を行った。</p>
<p>【大阪府咲洲庁舎電気設備改修工事】</p> <p>○応札者8者のうち、失格者が6者が多いが、どう考えるか。</p> <p>○失格者の中には、技術評価点の高い者もいるが、技術が高く安い価格で応札した者が失格するというのは、どう考えるのか。</p> <p>○失格者の中には、低入札価格調査により失格となった者もいるが、これはなぜか。</p>	<p>○本件は、総合評価で落札者を決定する方式であり、その中で、失格となる基準価格（失格基準価格）を設定しているが、応札者は、近年の厳しい経済情勢の中で受注しようと、失格基準ギリギリをねらって応札し、結果とし失格基準価格を下回ったのではないかと考えられる。</p> <p>○この総合評価落札の方式は、入札価格が一定価格を下回った場合でも、低入札価格調査の基準価格を設け、契約の内容に適合した履行がされるかどうかの調査を行った上で、落札としているが、極端な低価格での受注は、工事故の発生や工物品質の低下などが懸念されるので、さらに失格となる基準価格を設定している。</p> <p>○低入札価格調査の基準の中で、過去の入札結果を分析した結果から、「府が積算した直接工事費の85%を上回る」という基準を定めているが、それを満たさなかったため、工物品質の確保の観点から、失格となった。</p>
<p>【大阪府立金岡高等学校普通教室棟大規模改修工事】</p> <p>○申込者13者のうち、辞退者9者、失格者3者となっているが、どう考</p>	<p>○本工事は、アスベスト除去を含む大規模改修であり、それをふまえた入札資格要件としたので、申込者が若干少なく</p>

<p>えられるか。</p>	<p>なっている。また、工期が1年以上と長く、作業工程も複雑なので、辞退者が多かったと考えられる。失格者の3者は、最低制限価格未満での応札だったが、同価格に近い価格での応札であるので、予定価格等は適切であったと考えている。</p>
<p>【大阪府立登美丘高等学校普通教室棟他4棟大規模改修工事】</p> <p>○応札者50者のうち失格者37者となっているが、どう考えるか。</p>	<p>○明確には分からないが、今年度から予定価格を事後公表にしておき、その結果、最低制限価格を下回る価格での応札が多くなったのかも知れない。</p>
<p>【交通情報板整備工事（第2回）（設置工事）】</p> <p>○応札者8者のうち、失格者6者となっているが、どう考えるか。</p> <p>○残り2者のうち、1者が他の入札案件を落札し、入札上のルールにより、他の案件の方が優先となった結果、ほぼ予定価格に近い金額で応札した者が本件の落札者となってしまったが、どう考えるか。</p>	<p>○交通安全施設の工事入札案件が減少している中、今年度の早い時期での案件でもあるので、応札者は強い落札意欲をもって応札したが、最低制限価格を下回ってしまったのではないかと推測される。</p> <p>○本件を踏まえ、取り抜けのルール変更を行い、各工事で所定の技術者を配置すれば、複数の案件を受注できるように改善した。</p>
<p>【大阪府関西空港警察署第二・第三警備詰所撤去工事】</p> <p>○応札者97者のうち失格者78者となっているが、どう考えるか。</p> <p>○これだけ失格者がいるのは、設定率に対する認知度が低かったのではないか。</p>	<p>○予定価格は事前に公表されているので、応札者は落札意欲をもって最低制限価格を目指して応札したが、今年度から予定価格に対する最低制限価格の設定率を若干引き上げた中で、同価格を下回ってしまったのではないかと推測される。</p> <p>○周知は行っているが、認知度が十分ではなかったのかも知れない。</p>
<p>【交通管制施設拡充整備（第40期）工事】</p> <p>○本件は随意契約で、相手方と交渉を行い、数回にわたり見積金額を下げ</p>	<p>○個々の項目ごとにそれぞれ分離しての交渉は行っていない。</p>

<p>ているが、その内訳で、機械、ネットワークやソフトウェアなど個々の項目をそれぞれ分離して交渉を行ったのか。</p> <p>○本件は契約金額がかなり大きい案件だが、制御システムのどれだけの部分を変更したのか。</p> <p>○本件のような案件では、更なる交渉の余地もあると思うので、個々の見積項目ごとに価格交渉を行うようにされたい。</p>	<p>○システムそのものは大きく変えておらず、装置の追加やソフトウェアの変更などを行った。</p>
<p><b>【大阪府営松原立部住宅外1件耐震改修計画策定業務】</b></p> <p>○申込者17者のうち辞退者が13者と多いが、どう考えるか。</p> <p>○落札率が99%で、予定価格を超過した者もあり、応札価格の開きも大きい。大阪府のコンサルティング業務の価格設定は厳しいと思うので、この結果でも妥当かと思うが、予定価格はどの様に積算したのか。</p> <p>○人に係る単価設定の仕方により、応札価格の開きが出てくると思うが、本業務で必要となる関係機関との協議に要する頻度などは関係してくるのか。</p> <p>○ある程度目安となる回数などを示しておく方が、後の円滑な業務遂行にもよいので、可能であれば仕様書などに示していくのがよいと思う。</p>	<p>○辞退者に対し、後日ヒアリングを行ったところ、入札申込みをして業務の詳細を見たが、本業務を実施するために必要な資格や実績を有する技術者がいなかったとの声が多かった。</p> <p>○標準的な設計業務での業務量や人、時間の積算等により設定した。</p> <p>○本業務は比較的特殊な業務なので、関係機関との協議に要する算定が応札者により異なると想定される。</p>
<p><b>【大阪府営瓜破西第3期高層住宅（建て替え）新築設備工事監理業務】</b></p> <p>○応札者6者のうち、応札価格が一番低いものが落札者とならなかったのは、なぜか。</p>	<p>○本業務を行うには、建築士法により、事務所が一級建築士事務所登録を受けていることが義務付けられているが、その者は、同登録をしていなかったため、落札者とならなかった。</p>

<p>○本件はそれでやむを得ないと思うが、今後に向けての指導は行ったのか。</p>	<p>った。</p> <p>○所要の指導を行った。</p>
<p><b>【府立学校（第1学区）警備業務】</b></p> <p>○申込者5者のうち辞退者が4者だが、この学区での受託者は、前回も同じなのか。</p> <p>○落札率が予定価格のほぼ100%で高いが、基本的に積算方法が決まっているのか。</p> <p>○前回の受託者も含め辞退者が多いのは、どう考えるか。</p> <p>○そうすると規模の点から、エリアや人員配置の管理ができていて大手業者が有利になると思われるが。</p>	<p>○前回の受託者は、今回の辞退者の中の別の者だった。</p> <p>○警備の時間数、日数、警備機器の耐用年数、警備員の人件費等により積算を行う。前回と積算方法はほとんど変わらない。</p> <p>○府内を5つの区域に分けて委託しており、1つひとつの区域が広めである。警備業法が改正される動きがあり、警備機器からの発報を受け、現場に駆けつける制限時間が、更に短縮される動きもあり、どの事業者もなかなか受託しにくいようである。</p> <p>○各区域を、同じ者ばかりが受託している訳ではないが、このままだと、大手業者も応札しなくなる可能性があるため、今後、業務条件の見直しも考えていく必要があると考えている。</p>
<p><b>【大阪府議会会議録の速記等による原稿作成業務（単価契約）】</b></p> <p>○申込者数が1者だが、どう考えるか。</p> <p>○期間が通年で、府議会の全会議が対象だが、なぜか。</p> <p>○競争入札により、随意契約の時より単価は下がったのか。また、一括発注する必要はあったのか。</p>	<p>○本業務は、府議会の本会議や委員会の全ての会議を対象としている。各地方自治体の議会は概ね同時期に開催されることから、会議録作成のため、多数の速記者の確保が難しいと考えられる。</p> <p>○昨年度までは、業務を複数に分けて、随意契約により委託していたが、競争原理を働かせる観点を第一にという監査の指摘を受け、昨年度の途中から、一般競争入札による一括発注となった。</p> <p>○随意契約の時より単価は下がった。1年を通しての入札は、まだ、24年度1回だけなので、来年度の入札状況も踏まえ、今後の発注の仕方を検討していきたい。</p>

<p><b>【大阪府立江之子島文化芸術創造センター管理運営業務】</b></p> <p>○本件は、公募により、施設の管理運営につき総合的な提案を受け、運営者を決定する方式だが、提案どおりに運営されているかを評価する仕組みはあるのか。</p> <p>○単に来場者の数だけでなく、満足度の調査により、満足されて来場者が増えているかどうかもチェックすることか。</p> <p>○今の段階での利用者からの反応はどうか。</p>	<p>○評価委員会を設置し、運営状況について毎年評価している。また、事務的にも月1回程度府と運営者の定例会を行うとともに、毎月、四半期、1年ごとの報告において数値目標の達成状況などをチェックしている。さらに、3年に1回程度、利用者の満足度調査も行う予定である。</p> <p>○来場者数といった定量的な評価だけでなく、利用者アンケートなどを通じた定性的な評価も行うことにしている。</p> <p>○オープンして間もなく、更なる取組が必要であるが、関係者間で施設の機能が定着しつつあるという感触を得ている。</p>
<p><b>【実験衣Aほか13件】</b></p> <p>○応札者が1者で、落札率がほぼ100%だが、どう考えるか。</p> <p>○今回の落札者が過去も受注しているのか。</p>	<p>○学校の実験衣などを取り扱っている業者数が少なく、また、府内の約150校への配送も含まれており、経費のかかる事業なので、応札者が少なく落札率が高いと考えられる。</p> <p>○この事業者は毎年応札しているが、他の者が落札した年度もある。</p>